

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 令和5年3月24日

事業所名 放課後等デイサービスあんずの家 家庭数 44 回収数 27 割合 61%

内 容		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペース が十分に確保されているか	23 85.2%	3 11.1%	0 0.0%	1 3.7%	・確保されている上に、どこで何を する場所なのか、分かりやすいと思 います。 ・一人一人に合った活動と他の児 童とのコミュニケーションもしっか りできるスペースがあると思う。 ・一人で遊びたい子や勉強したい 子がそれぞれ活動出来ていると思 います。	
	2 職員の配置数や専門性は 適切であるか	19 70.4%	2 7.4%	0 0.0%	6 22.2%	・児童何人に対して、何人の先生 が付いてくださっていて、専門的 知識を持たれている先生が何人い らっしゃるのか把握していません。 ・いつも楽しそうに過ごさせてい ますし、先生を介してお友達とも 遊べていて先生方にはとても感 謝しています。保護者目線ではと ても満足していますが、配置数が 適正かどうかは先生方の負担がど うなのか分からないため、ぜひ先 生方の意見を取り入れてあげてほ しいと思います。 ・妥当だと思う	・職員は定められた人数配置に 沿って、適正に配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロー プや手すりの設置などバリア フリー化の配慮が適切にな されているか	18 66.7%	5 18.5%	0 0.0%	4 14.8%	・スロープや手すりが必要として いるお子さんを見たことがないた め、設備について特に気になっ た事はありませんでした。	・現在、車いす等を利用するこ どもがいませんが、スロープや手 すり等のバリアフリー化はしてい ます。今後必要に応じて改善し ていきたいと思っています。
適切 な支 援の 提供	4 こどもと保護者のニーズや 課題が客観的に分析された 上で、児童発達支援計画 (放課後等デイサービス計 画)が作成されているか	26 96.3%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	・定期的に懇談もあり良いと思 う	
	5 活動プログラムが固定化し ないよう工夫されているか	24 88.9%	1 3.7%	0 0.0%	2 7.4%	・色々なことに取り組めていて、 とても有難いです。 ・色々工夫されて毎回活動して いただきありがたいと思う ・連絡帳等で今日はこんなこと やっただ、と楽しませてもらっ ています。	・日々の生活の中にあるいろ いろな活動を取り入れ、こども たちが楽しめるように工夫して います。
	6 放課後児童クラブや児童館 との交流や、障がいのない こどもと活動する機会があ るか	12 44.0%	4 14.8%	1 3.7%	10 37.0%	・交流する事がプラスになること もあれば、心配要素を増やしてし まう事もあるので、一概に交流の 機会が沢山あれば良いというも のでもないのかなと感じます。今 の感じで、満足しています。 ・両方に通っているため交流はし っかり出来ていると思う	・隣に位置する放課後児童ク ラブとは年3~4回程度の交流 を計画しています。
保護 者へ の説 明等	7 運営規定、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか 支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか	25 92.6%	1 3.7%	0 0.0%	1 3.7%	・良いと思う	
	8 日頃からこどもの状況を保 護者と伝え合い、こどもの健 康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができている か	20 74.1%	7 25.9%	0 0.0%	0 0.0%	・お迎えの際に、いつも元気に 挨拶してくださり、安心しま す。忙しい中での的確に様子を 教えてくれるのも有難いです。 ・送迎時間の関係で、なかなか 先生とお会いする機会が無い 為です。 ・連絡帳に記入してある事で出 来ていると思うが、迎えに行く のが遅かったり、父親が迎えに 行くため詳しい状況がなかなか 聞きづらい事申し訳なく思っ ています ・連絡帳記入のスペースが狭い ので、相談したい事があっても 、記入ができません。せめて縦 にもう2cm広くとって欲しいの が本音です。今の連絡帳の変 更は難しいと思うので、別紙 で相談用紙があるとありがたい です。	送迎時の限られた時間の中で、 素早くこどもの状況を伝えら れるように工夫します。 ご相談内容につきましては、別 紙等にご記入してお渡しくださ い。お返事させていただいたり、 別途事業所内相談等も実施さ せていただきます。
9 定期的に、保護者に対して面 談や、育児に関する助言等の 支援が行われているか	23 85.2%	2 7.4%	1 3.7%	1 3.7%	・懇談時や困っているときなど は話を聞いてくださるので、と てもありがたく思っている		

	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	6	5	10	・この時期なのでその様な機会がもてなくても仕方ないかなと思います。 ・なかなか参加できないが活動はされている ・経験がないのでわかりません	・感染症の状況を見ながら、保護者会の活動等を定期的に行い、保護者同士の交流・連携の機会を増やしていきます。
			22.2%	22.2%	18.5%	37.0%		
	11	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	2	0	3	・困った時には相談させてもらって助かっている ・子どもが付かれている時は別部屋で過ごさせてもらったり、対応していただいて助かります。 ・経験がないのでわかりません	・保護者からの相談等の申し入れについては、その都度受け入れて対応しています。
			81.5%	7.4%	0.0%	3.7%		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2	0	1		・子どもの連絡等についてはお迎えのときの限られた時間の中でその日の状況を説明しています。
		88.9%	74.0%	3.7%	7.4%			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	22	2	1	2	・はじめて、夜のお祭りに参加させていただきましたが、本人とても楽しかった様子で、良い経験をさせていただきました。またYouTubeで、その様子も見れ、嬉しかったです。	・放課後児童クラブとの交流等、大きな行事については今後もYouTubeにあげ、保護者の方への発信をしていきます。
		81.5%	7.4%	3.7%	7.4%			
	14	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	24	0	0	3		・書類や個人情報の入ったUSBなどの個人情報は鍵のかかる場所に保管しています。
		88.9%	0.0%	0.0%	11.1%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。(また、発生を想定した訓練が実施されているか。)	18	3	0	6		・マニュアルは誰でも閲覧できる場所に置き、定期的に研修したり、避難訓練で確認したりしています。
			66.7%	11.1%	0.0%	22.2%		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	0	1	8		・月に1回、様々な場面を想定し、安全に避難できるように避難訓練を行っています。
			66.7%	0.0%	3.7%	29.6%		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	22	4	1	0	・先生方のおかげで、とても楽しく通えています。 ・建物の外観から「黒いおうち」と呼んで楽しみにしています。 ・楽しくないみたいです。 ・あんずに行く日は朝からウキウキしています。	・子どもたちがあんずの家に来たら楽しく過ごせるよう、行事等日々の生活内容を充実していきます。
			81.5%	14.8%	3.7%	0.0%		
	18	事業所の支援に満足しているか	25	2	0	0	・沢山の支援や工夫を、いつも有難うございます。 ・色々な遊びをやってもらって、「これやったことあるよ」と子どもからルールを教えてもらうこともあります。いつもお世話になり、ありがとうございます。	
			92.6%	7.4%	0.0%	0.0%		

「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月24日

事業所名 放課後等デイサービス あんずの家

項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		各コーナーごとに発達や興味にあった遊びを用意して落ち着いて過ごせるようにしている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		バリアフリーを意識して設計されている。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		勤務時間上、全員参加が難しいことがある。	時間設定や会議の方法を見直し、全職員が参画できるようにする。
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを活かすようにしている。	
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者に対しては結果表を配布している。ホームページにも掲載している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部評価は実施していない。	今後、第三者評価等の導入を検討する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		合同研修会議やケース会議等で障がい特性について考える機会がある。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか	○		固定のツールを活用し、アセスメントを行ったうえで、計画を作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○	一人の職員が中心となってプログラムの立案をすることが多い。	立案には、必ず複数職員の意見を取り入れ、より内容が深まるよう工夫していく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		必要に応じて、固定のプログラムも行うが、その中でも段階を踏むなど工夫をしている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		長期休暇の場合は平日よりじっくり時間的余裕を持てる活動を設定している。	
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか	○		個々のスキルや目標に応じて、個別活動と集団活動を組み込んで作成している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		サービス提供時間前に必ず行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		全職員が集まる事ができないが時間を見つけて話をするようにしている。	
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録を取るだけにとどまらず、記録内容の見直し、支援の検証・改善を行う。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度は必ず行い、その他でも適宜見直しを行っている。	職員会議等で、個別の事例をあげ計画の見直し、検討を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		組み合わせている。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管や担当職員が参加できている。担当職員が参加できない場合も、児発管が普段の様子を聞き取った上で参加できている。	より多くの職員が参加し、連携が深まるように今後も調整をする。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校への送迎時や、必要に応じてその都度情報共有をしている。	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか→対象児利用なし	-	-		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じてモニタリングの結果を提出してもらい、情報提供している。	保護者からの情報だけでなく、今後は事前に保護者に同意を得た上で卒園・所前に、所属施設へ出向き情報共有を行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		保護者からの情報だけでなく、今後は事前に保護者に同意を得た上で卒園・所前に、所属施設へ出向き情報共有を行う。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		オンラインで、市内の放デイの連絡会を開催した。	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等(放課後児童クラブや児童館)との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		感染症拡大のため大規模ではないが交流をする機会がある。	今後も感染症の状況を見ながら、交流する機会を作る。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会の各部会に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳で日々の様子を伝えている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○	必要に応じて対応している。	職員も研修等で学び、保護者へ支援する機会を計画的に作る。
保護者への説明責任等	30	運営規程、(支援の内容)利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明している。	
	31	(定期的に、)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別で対応できない時は、児発管や所長と一緒に対応している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	感染症対策のため活動ができていない。	感染症の状況を見ながら、保護者同士の交流・連携の機会を作る。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		個別懇談や事業所内相談以外にも都度、電話や面談で相談を受けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回施設だよりを発行している。	
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は鍵の掛かる場所に保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		カードを使ったり、視覚的にしたりと個々にあった分かりやすい工夫をしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今後も感染症の状況を見ながら、地域へ出かけたり招待する機会を作る。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルは誰でも閲覧できる場に置いている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に一回様々な場面を想定し、避難訓練を行なっている。	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの診断書の基個別に対応している。	
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員会議やミーティングなどで確認している。	作成で満足せず、今後も検証をしっかりと行い事故防止に努める。

42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	外部やオンラインの研修に参加したり、事故チェックリストの作成をしている。	
43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○ 担当児童に対象はない。	身体拘束規程を作成したので、職員に周知しケース会議等で事前にシミュレーションを行う。